

目標達成計画

作成日: 2021年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	13	認知症の利用者に対して、しっかりとした知識、経験が不足しており、ケアの質を向上させる必要がある。	認知症について、職員一人一人が理解し、サービスの質の向上につなげていく。	定期的に施設内研修や会議を実施し、職員の意見を参考にしながら、何が一番良いのか、利用者中心のケアを話し合い、実施して行く事で、情報共有ができて、全体的なケアの質の向上を図ることができる。また、専門分野の方に講師を依頼し、勉強会を定期的に開催する。	12ヶ月
2	12	慢性的な職員不足があり、ご入居者の希望にそえていない時がある。	職員の定着率を上げて、サービスの不足を無くす。	職員と管理職が定期的に相談できる仕組みを作りながら、職員の待遇、休暇、スキルアップ等、適宜相談に応じる事で、職員の質を上げながら、定着率を上げていく。	12ヶ月
3	18	ご入居者様によって、状態は様々な状況の中で、ご入居者一人一人が、充実した日々が過ごせるように、職員が考え、ケアをする必要がある。	ご入居者様、職員の笑顔がたくさん垣間見える施設づくりをする。	ご入居者様と職員が接する時間を大切にし、ご入居者様が、楽しく過ごせるように、日々職員は笑顔を大事にし、共に活動をしながら、ご入居者様のQOLの向上を意識する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月